

令和3年度 長野赤十字病院

内科・外科・救急科専門研修プログラム

説明会を開催します

当院では内科・外科・救急科について基幹施設として専攻医を募集しております。

このたび下記の日程で、各プログラムの説明会を開催することとなりましたのでご案内させていただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年5月25日（火）19：00～

場所：南新棟2階 第一研修ホール



研修管理委員長

小林 光

内科専門研修プログラム（定員7名）

本プログラムでは各内科専門領域をくまなく網羅し、総合内科専門医32名（内科学会指導医9名）と13領域すべての専門医が在籍し豊富な症例と手技を経験できます。

また、本プログラムは2年目にはサブスペシャリティの研修に専念することを基本としていますが、まだサブスペシャリティを決めきれず幅広く内科を勉強したい先生にも対応できる内容となっています。

指導医をはじめ50余名の内科医が一丸となって、内科学会が求める真の内科専門医が養成できるように工夫したプログラムとなっていますので、ぜひ一度説明会を聞きにお越しくください。



プログラム責任者

小山 茂

外科専門研修プログラム (定員 2名)



研修管理委員長
プログラム責任者
袖山 治嗣

本プログラムは、外科手術手技の経験・習得・技術向上に力点を置いたプログラムです。実際に多くの症例を経験し、倫理観が高く、優れた臨床能力を有し、技術的にも抜きん出たプロフェッショナルな外科医の育成を目指しています。

外科系サブスペシャリティ領域の研修プログラムとの連携が考慮されており、基本となる外科専門医だけではなく、その後のサブスペシャリティ領域の専門医取得を見据えた研修が可能です。

当院の外科専門研修を終えて外科専門医を取得したY先生は、3年間の専門研修期間中に外科専門医取得に必要な120件をはるかに超える503件の手術を術者として執刀してくれました。

救急科専門研修プログラム (定員 3名)



研修管理委員長
プログラム責任者
岩下 具美

本プログラムでは、重症度・緊急度を考慮した Generalist の育成を目的とします。

当院は、長野県北部を管轄する救命救急センターです。救急外来では、年間救急車搬送6,124件とwalk in 7,204例(2020年度)ほどを応需し、様々な病態(内因・外因・軽症・重症・小児・高齢者・精神)がバランスよく来院されています。

3年間の研修では、救急初期診療(ER)・集中治療管理(ICU)はもちろんですが、病院搬送前の診療(ドクターカー)・災害時の医療(DMATなど)・院内急変時の対応(RRS)も習得します。また、消防・医療機関との連携(メディカルコントロール)や医療従事者/一般市民の方への救命・救護処置の啓発(蘇生法などのシミュレーション)により地域住民の蘇生率・社会復帰率の向上についても学習します。1年間は救急科における専門性(acute care surgeon, flight doctor, intensivistなど)を研鑽する期間としています。診療体制はチーム制でシフト勤務であり、work-life balance もしっかりしています。是非、説明会に来て下さい。



お申込み先

長野赤十字病院 医師業務支援課

医師卒後研修係まで

TEL:026-226-4131

E-mail:kennsyuui@nagano-med.jrc.or.jp

5月21日(金)までにお申し込みください

土日の見学も受付しておりますのでお気軽にお問い合わせください